

8月園だより

令和7年7月末日
認定こども園まこまないみどりまち保育園
TEL 582-1521
FAX 582-1501
HP: www.zenikukai.jp

「子どもたちの明日を守る」

今年は昨年よりも「真夏日」になる日が早く、只今、毎日のように水遊びや、木陰の涼しいところで虫探しなど、存分にこの季節を楽しんでいる当園の子どもたちです。この時期、自分では大丈夫と思っていても気が付かないうちに体力が消耗している事もあります。

小さい子が家庭に居ると、子どもには熱中症対策などを行っていても、気が付くと大人自身の事はおろそかになっていることが多いと思います。保護者の皆様も自分の身体を気遣い、暑い夏を乗り切りましょう。

最近、全国各地で熊出没の報道を耳にし、「札幌市環境局環境共生担当課」より「くまメール」（札幌市内の熊出没情報メール）が毎日のように届きます。

7月12日未明に、北海道の福島町で新聞配達員の男性が熊に襲われ、死亡が確認された事件はとても衝撃を受けました。被害にあわれた方のご冥福をお祈りいたします。

そして1週間後熊1頭が駆除され、鑑定の結果、新聞配達員の男性を襲ったクマと同一個体であったそうです。ですがもう1頭、別な個体も発見されているとの事で福島町の方々は気が休まらない状況だと思います。

現地の保育園・認定こども園の対応を調べてみましたが公表されておられません。

熊が住宅地に出没する原因として考えられるのは、木の実等の食料不足や森林伐採による生息地の破壊、地球温暖化等人間の活動による影響が複合的に作用しているらしく熊にも事情があるようですが、私たち子どもを守る大人はそうは言っても熊の味方にはなれません。

当園はコロナ前、ひまわりぐみ（4歳児クラス）円山登山遠足と、ももぐみ（5歳児クラス）藻岩山登山遠足をしておりましたが、藻岩山登山中、先に登っていた一般の方が走ってきて「獣のうなり声が聞こえたので、急いで下山してください」と教えていただき、急いで子どもたちと下山してきた経験があり、熊の情報には敏感に対応しております。最近、真駒内の熊出没情報はありますが、今後も状況を見ながら子どもたちが安全に過ごしていく事が出来るように保育をしていきます。

先日、南区園長会にて【札幌市南区 保健福祉部 健康・子ども課 家庭児童相談担当係長 大瀬氏】より、お話があり「虐待を疑われるケースの第1発見は、保育園・認定こども園となる場合が多い」との事でした。ですから私たち園の職員は専門的知識を持った上で、子どもたちそして保護者の方々と接していく必要があると感じています。2020年4月に児童福祉法等の改正法が施行され、体罰が許されないものとして法定化されました。体罰とは体に傷を負わせるだけではなく、心の傷など幅広い意味での虐待を指します。頂いたリーフレット（厚生労働省作成）を添付いたしました。ご参考にしていただきたいと思います。

これから海や山など様々なレジャーの予定があると思いますが、安全に楽しい思い出にして下さいね。



園長 熊澤 千夏



〈8月の行事予定〉

- ・ 7日（木）七夕の会（お楽しみ会）
- ・ 19日（火）避難訓練（地震）9：45～
- ・ 21日（木）ももぐみ けん玉体験

※ 8日（金）・22日（金）→布団・コットカバー洗濯日

※ 13日（水）・14日（木）・15日（金）→お盆休みのご協力をお願いしています。

～体育教室～

ひまわりぐみ … 8日（金）・29日（金）

もも … 22日（金）



〈7月の意見・要望・苦情〉

意見・要望 0件

苦情 1件

地域住民より「遊歩道側に駐車していた車が急に動いたりスピードを出して通ったりする為、危険な思いを何度かした事がある。子どもを連れて歩いているので気になった。」との苦情のお電話がありました。

※園周辺で車を走行する場合は、子ども達の安全及び一般の方も利用しておりますので、スピードを落とし気を付けて走行するようお願いいたします。